

平成22年11月3日(水)

科学の祭典「サイエンス屋台村」開催！

11月3日(水)、釧路市こども遊学館を会場に子ども達に科学のおもしろさを知ってもらうため、サイエンス屋台村（青少年のための科学の祭典釧路大会実行委員会主催）が開催されました。第11回を迎えた今年も、小・中・高の教員、中学・高校の科学部の生徒、大学の研究室、企業、NPO法人等が科学に関する32の様々なブースを出展しました。

当センターでは、木の摩擦熱を利用して火種を作る道具を使用した「火起こし体験」ブースを出展しました。写真のように火種棒を先端に取り付けた回転軸棒を回転補助棒を使ってひきり板の上で回転させ、木の摩擦熱を利用して火種を作ります。参加した子供達は、なかなか回転軸棒が上手に回らず苦労していましたが、親の手を借りて火種を作っていました。また、上手に回転軸棒を回すのですが、あと一步のところで疲れて止ってしまい火種を作ることが出来ない子もいましたが、皆楽しく火起こしにチャレンジしてくれました。

火を創る原点を実際に体験した子どもは、祖先が工夫して火を起こし生活していたことや、木と木をこすり合わせた摩擦熱で火が起こせることを学習できたことと思います。 （自然再生指導官 朝倉）



火種から起きた火



火起こしにチャレンジする子どもたち



火起こしにチャレンジする子どもたち



火起こしにチャレンジする子どもたち